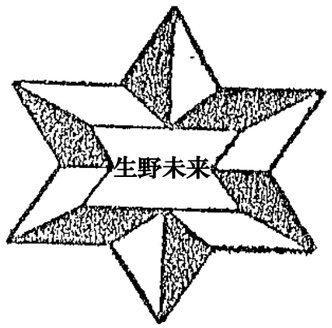
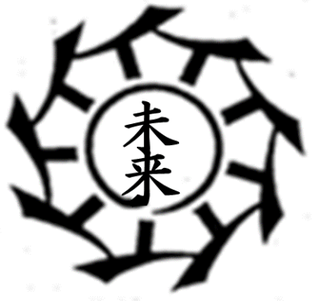
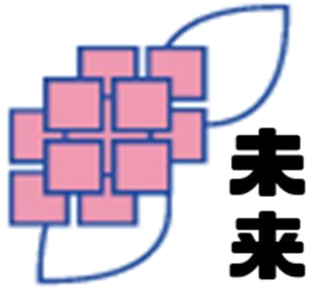
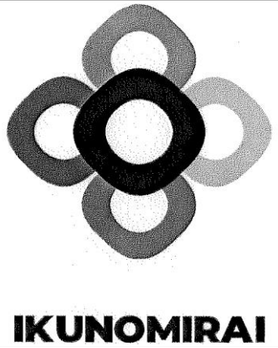
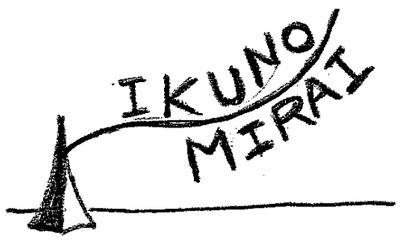
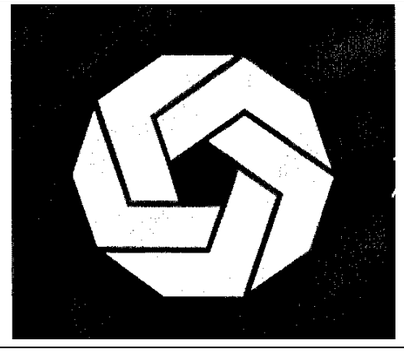
校章案 候補

議事資料1-1

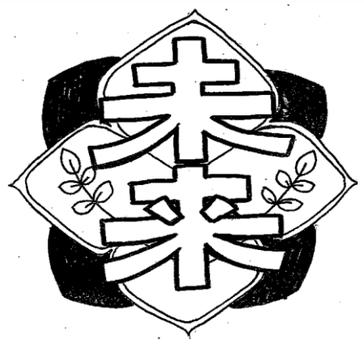
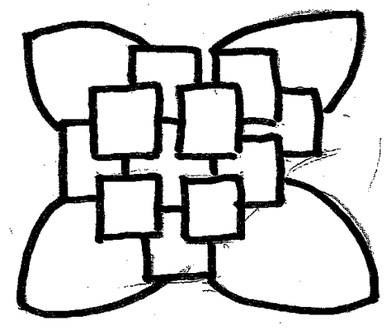
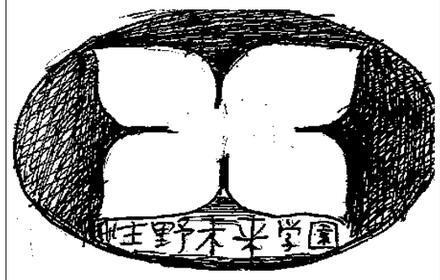
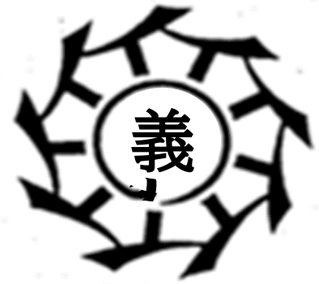
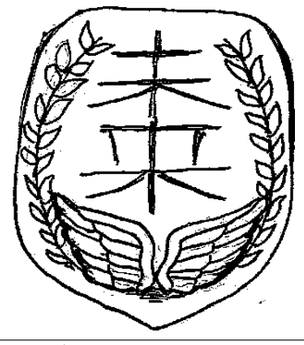
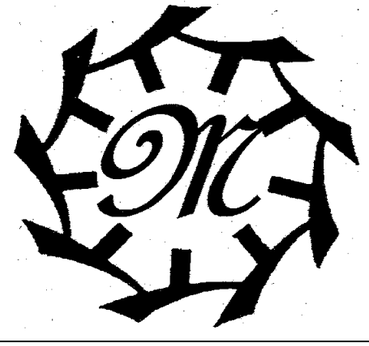
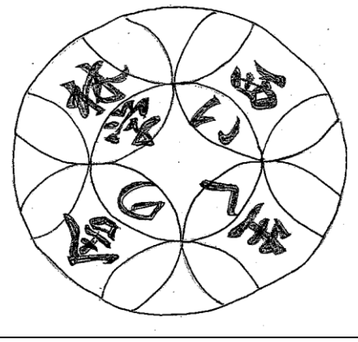
1		周囲の「イ」を９個、中の円は「の」で「いくの」を表現し、生野区にある学校を表現している。	5		現在の生野中学校の校章を活用。	9		将来大きくなる（苗木）が、未来につるいでいくイメージ。
2		周囲の「イ」を９個、中の円は「の」で「いくの」を表現し、生野区にある学校を表現し、生野区にある義務教育学校を表現している。	6		生野中学校区の小学校と中学校が新しく生まれ変わることを印象づけることをイメージして、校章マークで「いくの」を表示している生野小の校章マークを、シャープなイメージに刷新。 周囲の「イ」を９個、中の円は未来に繋いでいくイメージを表現するため、未来の文字から伸びる「の」。 周囲の「イ」９個と合わせて「いくの」を表現し、義務教育学校を明示したうえで、真ん中に「未来学園」を表記し、校名「生野未来学園」を表している。	10		大阪市初の義務教育学校を強く印象づけるものとして、西洋の紋章を参考に作成した。 クレスト（冠部）に生野中の校章マーク。紋章をイメージして、チーフ（盾の上部）に、生野小の校章マークで「いくの」を表示し、フェス（横帯）に「未来学園」と表記し、チーフと合わせて校名である「生野未来学園」を表している。 ベース（盾の下部）には、舎利寺小の鳥。サポーターとして両側に西生野小の校章マークの鳥を。鳥が寄り添う花に、林寺小の校章マークを採用。モットー（標語）に、義務教育学校を表示。
3		現在の生野小の校章の「生野」のモチーフに「未来」を組み合わせて、周囲の形状と文字で「生野未来」を表している。	7		今は小さな苗木だが、生野の子ども達が未来に大きく羽ばたいて大きい大木のように大きくなっていくイメージしている。	11		未来に虹をかけるように子ども達をイメージ 赤：燃えるような情熱をイメージ 黄：子供たちの笑顔の絶えない未来の学校をイメージ 青：青空のように清々しさをイメージ 緑：子どもの成長をイメージ
4		周囲の「イ」を９個、中の円は「の」で「いくの」を表現し、生野区にある学校を表現している。 内側の現在の生野中学校の校章を活用し、義務教育学校の1年生から9年生までの一体感をイメージしている。	8		生野区の花であるあじさいの花弁を校章に活用。	12		生野区の花「紫陽花」を模った、生野区役所が用いているマークを用いて、「生野」を表現し、それに併せて「未来」の文字を組み合わせることで、校名である「生野未来」を表している。

校章案 候補

議事資料1-1

13		５つの学校が組み合わさる形を、五角形が組み合わさることで表現している。	17	IKUNO MIRAI	大阪市初の義務教育学校として、まったく新しい学校を創っていくのと、常に既存の概念に縛られず自由で進歩的な取組を行えるようにという思いを込め、背景も周囲の形状もない、学校名だけのデザインとした。未来を見据え、世界に通用する学校となるよう、英語表記としている。	21		５校が力を合わせて一つの大輪となる
14		５つの学校の表現、また、生野中学校の校章の星形を受け継いで、五芒星の前に学校名や「行くの」の地名、義務教育学校であること表す文字等を配置した。星の頂点（各学校）をつなぐという観点から、星の周囲に、各頂点と接する五角形を描写した。なお、校名案の募集の際には「五つ星」という単価が入る案も子どもたちから応募されていた。	18		４つの小学校が１つの学校になることの表現として、校名案の募集の際にも多数の応募があったキーワードの「四つ葉」をモチーフとしたデザインとなっている。	22		４つの学校・地域が合わさり、美しい華となる
15		文字の組み合わせによるデザインとなっている生野小学校の校章の形式を引き継ぎ、４小学校１中学校の再編を表現するため、４つの「小」と１つの「中」の組み合わせで周囲のデザインを作成した。	19		生野の豊かな土壌から未来に向かっていけるように	23		一つ一つが深くつながり、かっこよい未来形のスター（★）となる
16		西生野小、舎利寺小の校章に用いられている鳥を受け継ぎ、鳥が羽を広げたような形の「小」が４つ組み合わさった周囲のデザインとなっている。	20		一人一人が深く関わり合い、未知なる未来を紡いでいく	24		生野の「I（アイ）」 私の「I（アイ）」 「↽」未来に向かってを意識

校章案 候補

25		人によって見え方が違う形。 図形は手前に向かってきていたり、奥行きがあるように感じたり、立体に見えたりと、この先の社会では様々な見方が必要になってくると考えます。 「未来学園」という名にふさわしく、様々な見方ができ、世界で活躍できる人に育ってほしいという思いを込めて作成した。	29		生野区の花であるアジサイの花を校章に活用した。 未来に向かって花を咲かせていくというイメージ。	33		生野区の花「紫陽花（アジサイ）」のシンボルマークを元にしている。
26		人によって見え方が違う形。 図形は手前に向かってきていたり、奥行きがあるように感じたり、立体に見えたりと、この先の社会では様々な見方が必要になってくると考えます。 「未来学園」という名にふさわしく、様々な見方ができ、世界で活躍できる人に育ってほしいという思いを込めて作成した。	30		区花である紫陽花の花	34		現在の生野小の校章の「生野」のモチーフに「義」を組み合わせて、「生野の義務教育学校」を表している。
27		人によって見え方が違う形。 図形は手前に向かってきていたり、奥行きがあるように感じたり、立体に見えたりと、この先の社会では様々な見方が必要になってくると考えます。 「未来学園」という名にふさわしく、様々な見方ができ、世界で活躍できる人に育ってほしいという思いを込めて作成した。	31		区花である紫陽花の花弁。 「未来に羽ばたく」 「未来に成長していく」 イメージ			
28		生野小学校の校章をベース。 カタカナの「イ」を九つまわりに配し、中央に未来学園の「M」。 「M」の文字の左側に生野の「の」を表す。 生野中学校下の子どもたちが、誇りに思える学校、校章となるようにとの思いを込めてデザインした。	32		円周を四分の一ずつ重ね、上下左右に連続させている模様。 四方どちらへも永遠に続き縁起が良い。（しっぽう→七宝つなぎ） 未来に生きていく生徒の夢を形にしている。		【意見】 ・校章に何か土地柄を感じさせる物を入れていただきたい。	